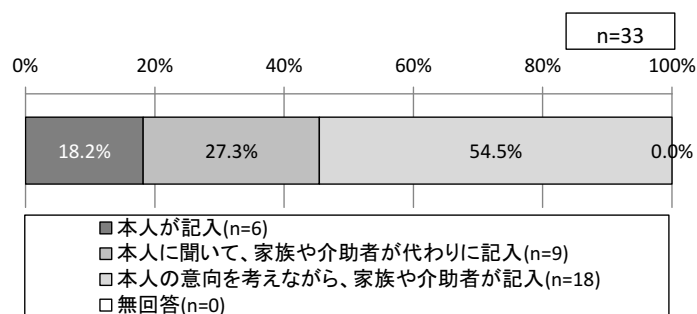


## 調査結果 VI. 特別支援学校高等部3年生

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

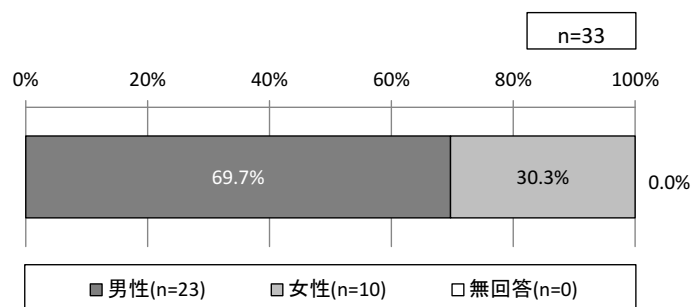
記入者については、「本人が記入」が18.2%、「本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が27.3%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が54.5%、となっています。



《あなた(宛名の方)の性別・年齢などについて》

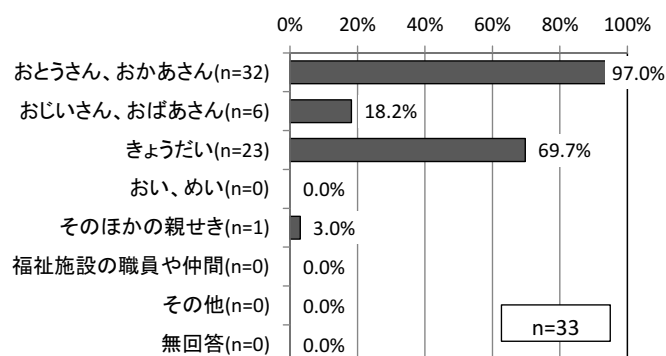
問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「男性」が69.7%、「女性」が30.3%となっています。



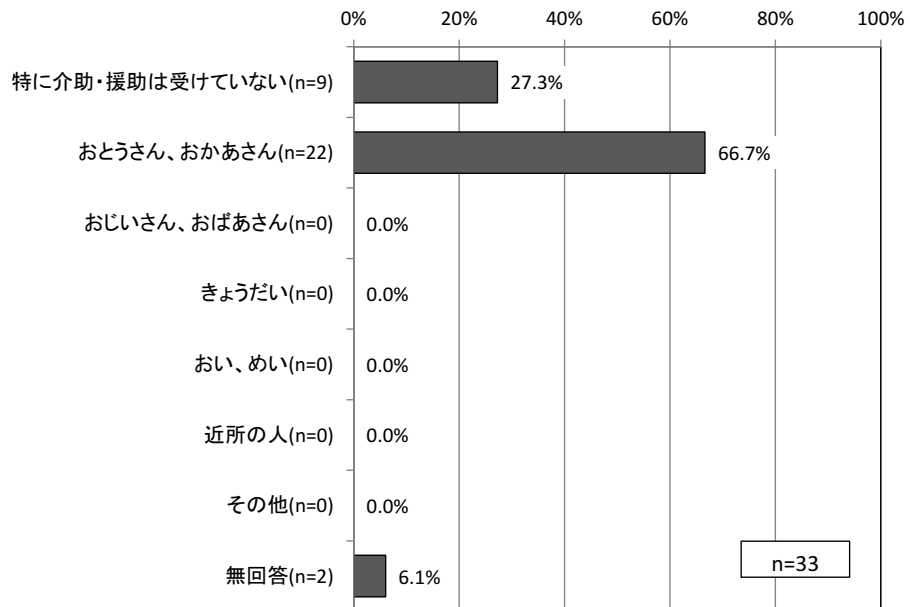
問3 一緒に暮らしている人はどなたですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

同居者については、「おとうさん、おかあさん」が97.0%と最も高く、次いで「きょうだい」が69.7%、「おじいさん、おばあさん」が18.2%となっています。



問4 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。(○は1つ)

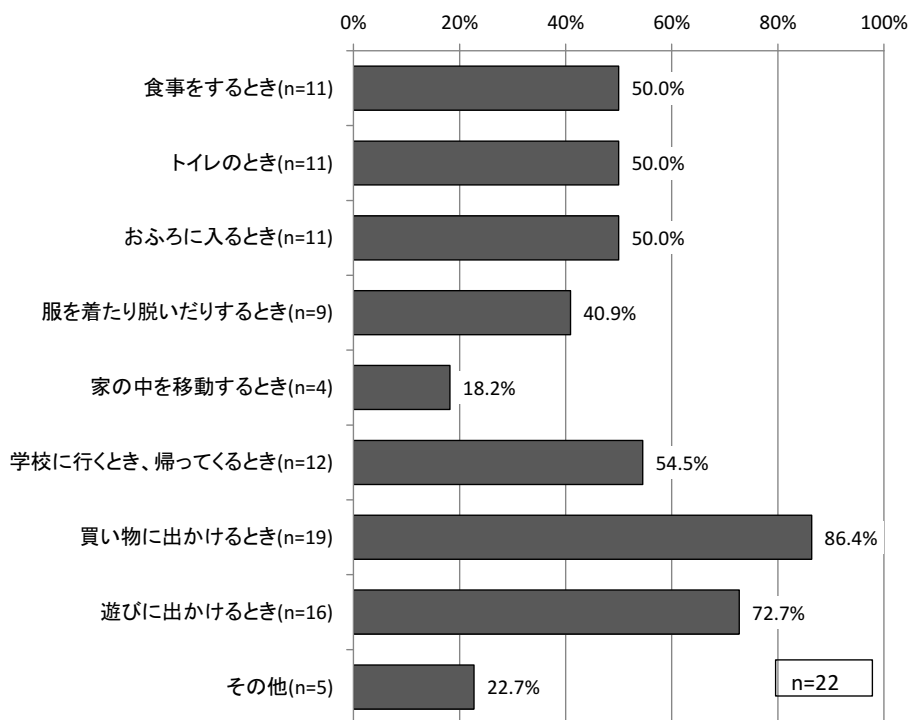
主な介助者・援助者については、「おとうさん、おかあさん」が66.7%と最も高くなっています。また、「特に介助・援助は受けていない」が27.3%となっています。



[介助・援助を受けている方におききます]

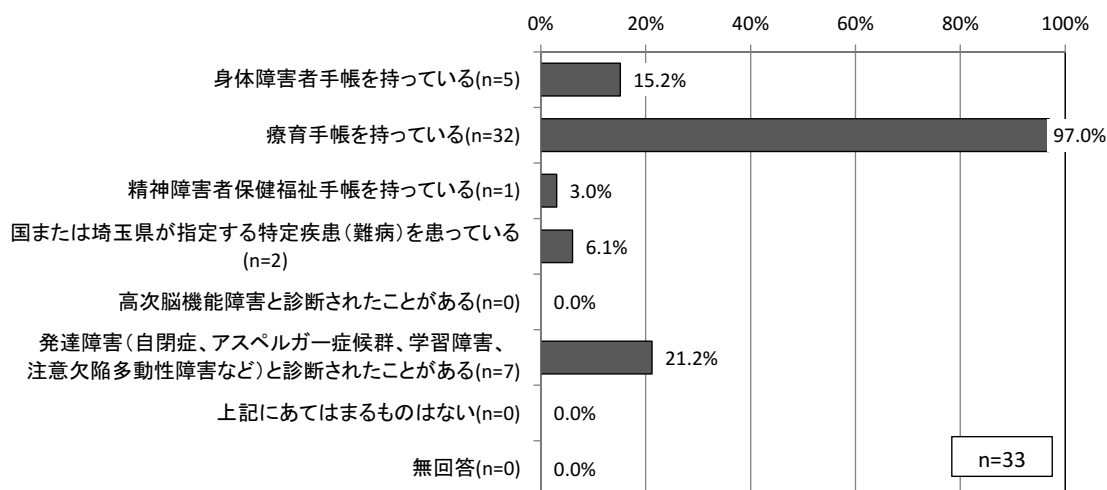
問5 どのようなときに介助・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

介助・援助を受けている場面については、「買い物に出かける時」が86.4%と最も高く、次いで「遊びに出かけるとき」が72.7%、「学校に行くとき、帰ってくる時」が54.5%となっています。



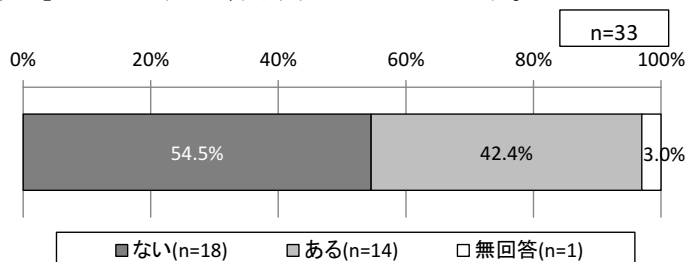
問6 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

「療育手帳を持っている」が97.0%と最も高くなっており、次いで「発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など）と診断されたことがある」が21.2%、「身体障害者手帳を持っている」が15.2%となっています。

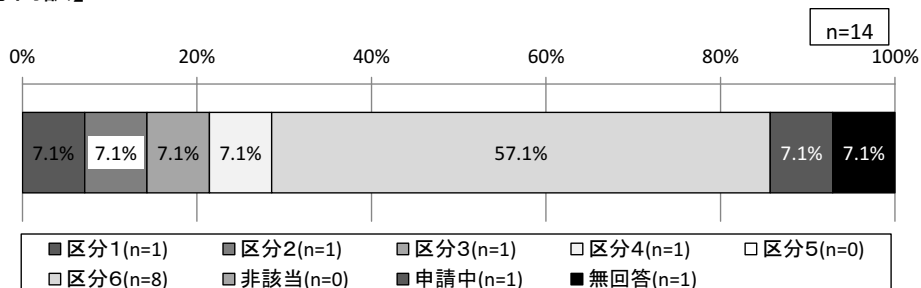


問7 あなたは、障害者総合支援法に基づく介護給付を受けるために「障害支援区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

「障害支援区分」の認定を受けたことが「ある」人は、42.4%となっています。区分としては、「区分6」が57.1%と最も高くなっています。

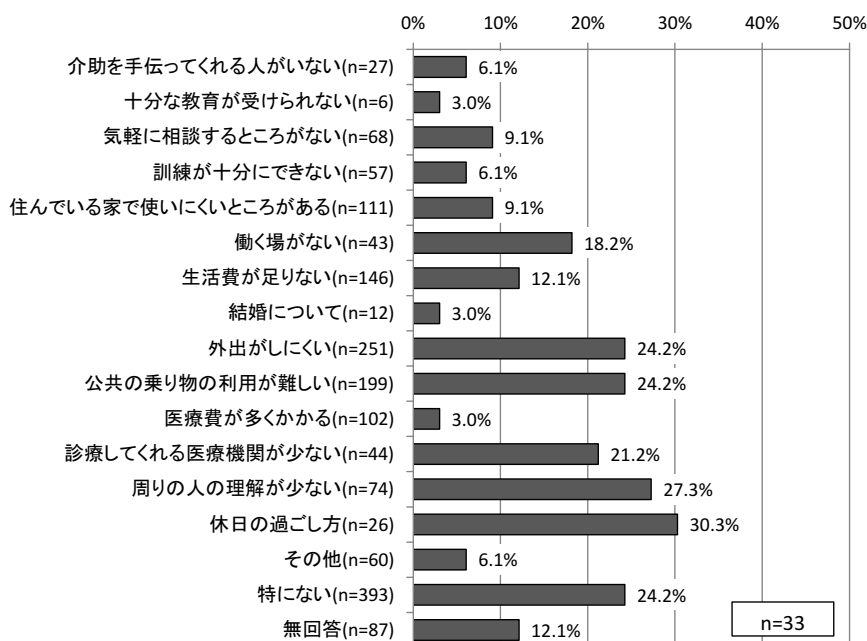


【障害支援区分内訳】



問8 現在の生活で困っていることや悩んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

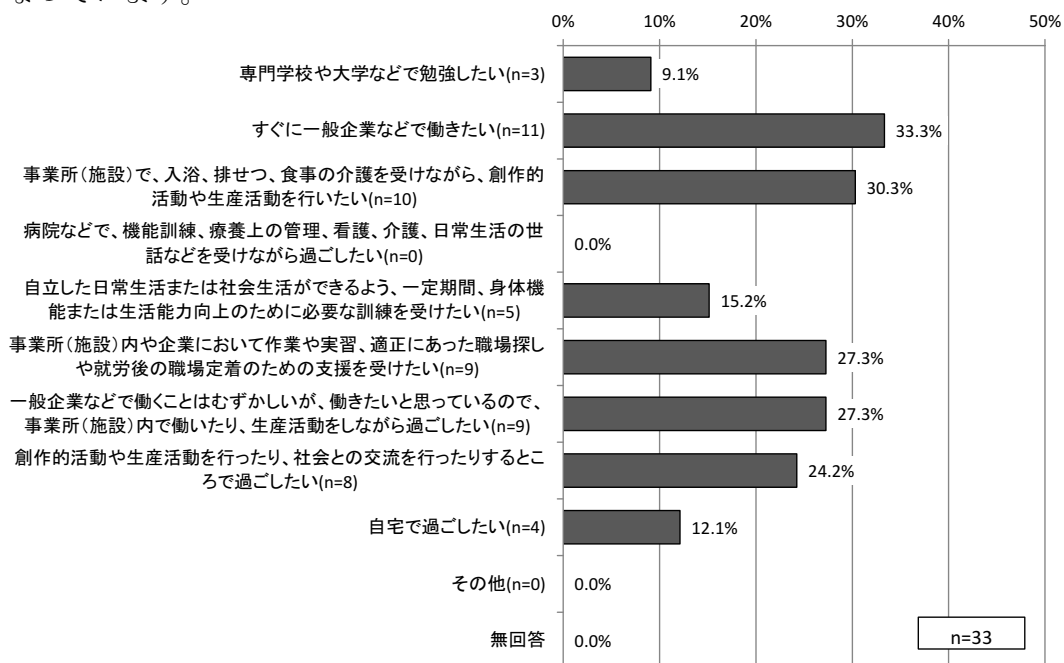
現在の生活で困っていることや悩んでいることについては、「休日の過ごし方」が30.3%と最も高く、次いで「周りの人の理解が少ない」が27.3%、「外出がしにくい」、「公共の乗り物の利用が難しい」が共に24.2%となっています。



《 学校卒業後の日中の過ごし方について 》

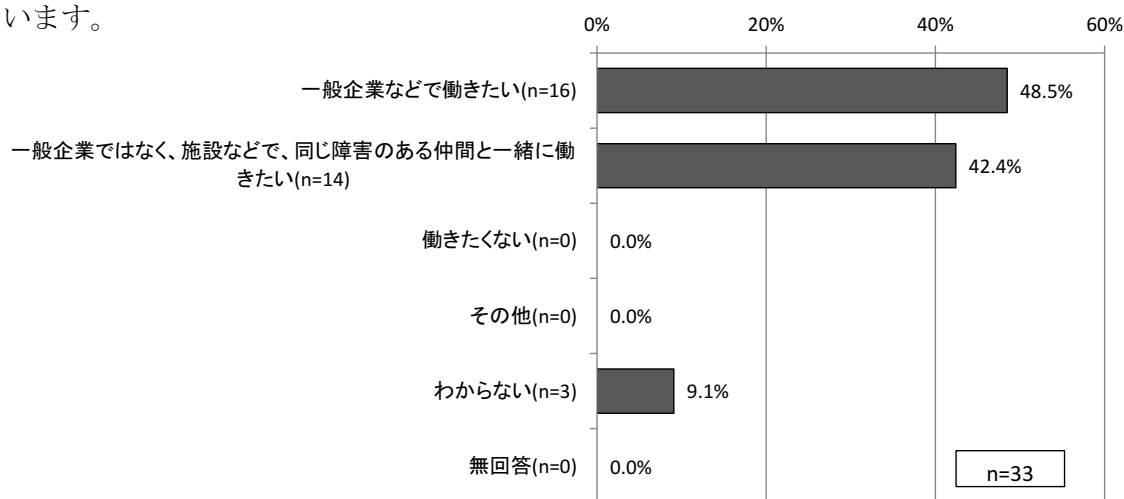
問9 学校を卒業したら、どのように日中を過ごしたいと思いますか。過ごしたいと思うところ(過ごし方)を選んで〇をつけてください。(〇はいくつでもつけていただいてもかまいません)

卒業後の進路については、「すぐに一般企業などで働きたい」が33.3%と最も高く、次いで「事業所(施設)で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動や生産活動を行いたい」が30.3%となっています。



問10 今後、あなたは、一般の会社などで働いてみたいと思いますか。(卒業してすぐにはではなく、将来、さまざまな条件・支援が整った場合を想定してお答えください。)(○は1つ)

一般企業での就労意向については、「一般企業などで働きたい」が48.5%と最も高くなっています。また、「一般企業ではなく、施設などで、同じ障害のある仲間と一緒に働きたい」が42.4%となっています。



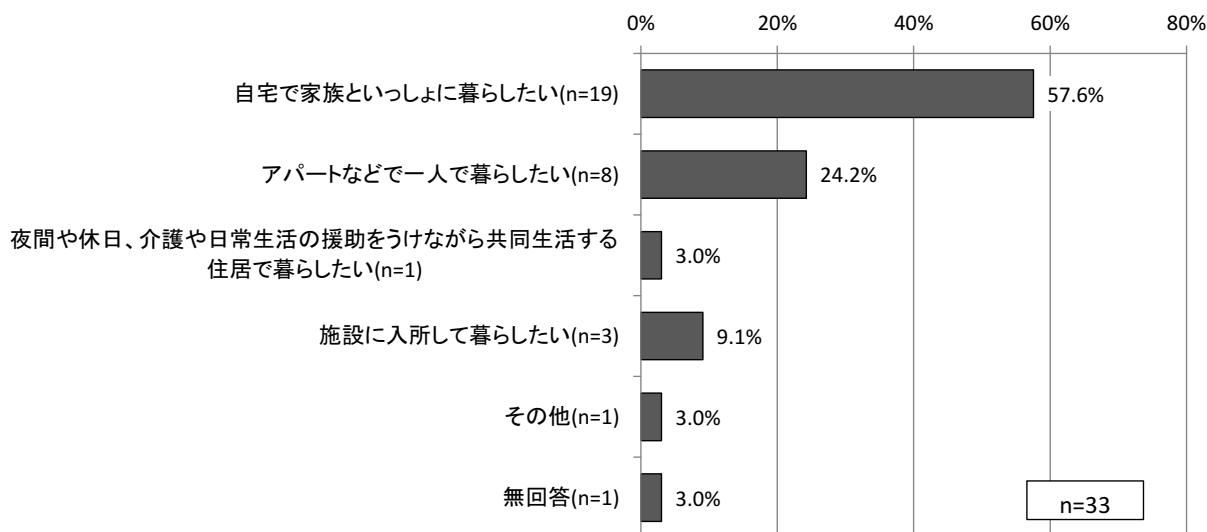
[今後、働いてみたい人におききします]

問11 そのような働き方をするためには、どのような環境が整っていればよいと思いますか。また、どのような支援が必要になると思いますか。

- 仕事を教えてくれる人は優しい女の人がいい。
- 本人の性格や気持ち（自分のことを言葉で言い表せないの）を理解してくれる人が必要です。
- ・作業所を増やしてほしい。 ・緊急時一時入所できる施設を作ってほしい。 ・せっかく作業しても利用料を取られたら何も残らない制度を改善してほしい。
- 自立したいのでお金が必要
- ・安全に通勤できる手段 ・グループホームで生活し、仕事場へは送迎車を利用
- 自分たちのことをよく理解してくれる人に支援していただきたいです。静かな場所で安全な所がいいです。
- 自閉症という障がいを理解してくれる人がたくさんいる所で働きたい。一人の人間としての尊厳が守られる職場。楽しい経験、新しいこともチャレンジしたい。
- 支援員がいつも一人ついていてくれると安心です。
- 施設の職員（支援員）が障害を理解し、個々の能力や体力に合わせた支援
- 急ぎではないノルマや、納期が関係ない単純作業を優先的に事業所にまわしてもらう。通所がしやすい、交通の便の良い空き家や空き地、空き老人デイサービス、障害者のデイサービスを増やしてほしい。子どもには学校や放課後デイサービスがあるが、障害者は意外と行き場が限られていて進路先の競争率が高い。
- 一般で働いている方と障害者との間に立つ人、アドバイザーや支援者がいてフォローしてくれるといい。
- 障害をよく理解してくれる方が指導をして、支援をしてくださる。仕事や生活面でもサポートして下さるのが希望です。
- 職場の方に理解してもらえるのか。
- 社会保険や厚生年金の加入。困ったことがあった場合、相談など乗ってくれる方がいると良い。
- 実際に働いてみないとわからない。
- 子供の個々の個性を尊重しながら働けるよう援助してもらえれば。
- 企業の方で障害の事を理解してくれる人をひとりでも多くいてほしい。送迎のバスがあると良い。
- ・バスに乗りにくい（バス停がバリアフリーではない）。 ・歩道の高くなっている場所は車イスには無理です。改善してください。 ・電車料金が1人であっても半額になると良いと思います。

問12 将来はどこで暮らしたいと思いますか。(〇は1つ)

将来の希望については、「自宅で家族といっしょに暮らしたい」が57.6%と最も高く、次いで「アパートなどで一人で暮らしたい」が24.2%、「施設に入所して暮らしたい」が9.1%となっています。



問13 そのような暮らしをするためには、どのような支援が必要になると思いますか。  
また、不安な点などがありましたら、自由にお書きください。

- 将来グループホームで生活するために気軽にショートステイが使えるといい。洗髪や歯みがきは充分とは言えないので定期的にチェックしてほしい。
- 生活する上において、できること、できないことがあります、できないことを支援してくれる方が必要です。
- 看護師が常にいる施設
- ・ヘルパーさんの数を増やしてほしい（特に男性） ・老人の訪問看護のように24時間支援を受けられるようにしてほしい。
- 両親が亡くなったあと、兄弟もいないので1人になってしまいます。その時にどうなるのか不安です。
- 家族・兄弟の支援が必要
- グループホームでの共同生活
- 今は家で暮らしたいと思っていますが、親が年だし、病気になったりすると誰も見てくれる人がいなくなるので、サポートの人をお願いしたいです。しかし学校を卒業するとサポート代が高くなってしまいうので、あまり利用できなくなるのが現実です。親が年をとってきた時こそ、もっと安く利用できるようにしていただきたいです。
- 本人、介護者に対するサポート体制の充実
- 自分を介助するお父さん、お母さんへの支援（一時預かり等による時間的な拘束の軽減など）
- 親亡き後の不安。本人は家族との生活を自然に考えていると思うが、親亡き後のことを考えると30歳くらいをめどにグループホームでの生活を考えたい。（親の立場）
- すべてに介助が必要なため支援員が必要です。
- 親の病気や死亡などにより援助が出来なくなったときは、本人が安心した生活を送れるよう施設に入所できるよう支援してほしいです。
- 親の老後、生活の場が入所施設だけになる。どこも定員いっぱいに入所できない。死後どうしたらいいのかわからない。兄弟、親戚に引き取ってもらうのは無理。貯金もないので年金だけで生活できる国営、県営、市営の入所施設を作してほしい。
- 親が年老いた時には一人で暮らせるようになっていたらいいと思います。障害者に理解のある人の手助けが必要だと…。施設入所ではなく共同生活で火の始末や日常生活に目を配ってくれる方と生活できたらいい
- 自宅から事務所に通い、家族と生活したい。休日は行動を支援してもらい余暇を楽しみたい。
- お金の使い方、衣食住がしっかりできるか不安です。
- 今は自宅で親も元気なので暮らしていけますが、生活費の問題も出てくると思います。

- 一人暮らしをしてみないとわからない。掃除や食事が心配。
- 親が亡くなっても兄弟に助けてもらいながら生活できるようになればと思っていますが、生活費とか仕事とか心配です。
- 金銭的に不自由しない暮らしが必要だと思う。
- お金の管理
- 障害があっても受け入れてくれるアパートやマンションがありません。あっても駅から遠いなど不便に感じます。賃貸の家賃を援助してくれると有難いと感じます。駐車場が必要です。
- 本人と介助する家族の者が健康で安心できる生活を送るために、日中過ごす施設（短期入所）や通院、入浴などの支援が必要になります。

最後に、この調査を通じて、選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

【差別解消及び権利擁護について】

- 障害者を遠のいたところに置くのではなく社会の中心に置くことで（人との接点を嫌う障害者もいるが）みんなの理解を得られるようにしたらいいと思う。

【雇用・就労について】

- 就労継続支援 B に高校新卒で入る際に就労移行支援事業所のアセスメントが必須なのは無駄だと思います。高校生活3年間を特別支援学校の先生たちはよく見ているので、従来通り学校の進路指導でどこかの事業所に行けばよいのかきめればいいと思います。
- 作業所が少ない。最近増えている発達障害の方に向いている就労 A 型は増えてきているが、就労 B 型は少ない。希望しても定員オーバーと断られてしまう。また作業所の場所がどこも交通の便が悪い。周辺の賛同が得られないという話も聞かすが、市が誘導して場所の提供をしてほしい。

【社会参加について】

- 余暇活動をもっと広げてみたい。スポーツ、創作活動など。

【福祉サービスの充実につて】

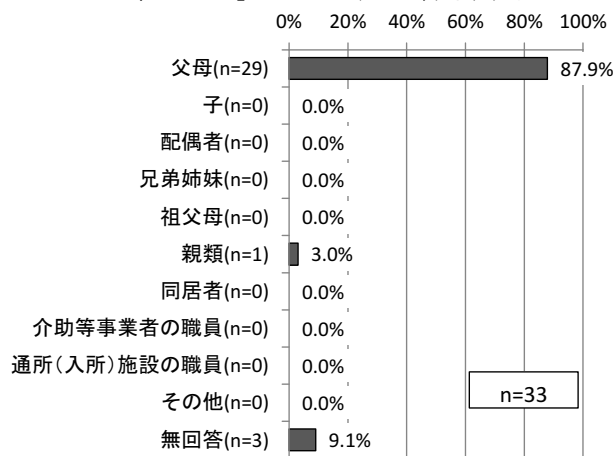
- 生活サポートは卒業してから（18歳以上）の方が利用が多くなっていると思いますので補助額をつけて頂けたらと思います。
- 親や家族の高齢化や親亡き後も本人が安心して地域で暮らしていけるようグループホームや入所施設等生活施設を拡充してほしい。
- 障害の状況が軽いと手当てなどもらえなかったりするので、多少でも貰えたりできると助かるかなと思います。
- 障害者年金の充実、生活支援センターによる子供のフォローなど周りの理解がないと生活できないので市民の皆さん理解してもらえよう促してほしいです。



## ご家族や援助（介護や手助け）をされている方へ

あなたの立場（調査対象のご本人との関係）は次のうちどれですか。（○は1つ）

調査票対象者との関係については、「父母」が87.9%と最も高くなっています。



毎日の援助の中で気づいた問題点や、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

### 【保健・医療サービスについて】

- 特別支援学校…知的の子供たちが通う学校にも看護師がいるようにしてほしい。（父母）

### 【教育について】

- 高等部の先のことが心配で担任等にいろいろ質問しても専門外のことらしく、ほしい情報は全く得られませんでした。“市へ行って障害者のしおりをもらえば必要なことは書いてある”というアドバイスでした。さっそく市でしおりをもらいましたが…高等部では1年生時の現場実習は3日間のみ、2年生でも5日間のみ、3年の春は実習は“ここに決める覚悟で選べ”という話。（父母）
- 小さいころからもっと地域の子供たちと一緒に過ごす時間があるほうがいいと思う。特別支援学級のある学校とない学校の子供では理解のされ方が全く違うと感じました。（父母）
- 高等部に入った途端、先生方の対応がアスペルガーの子中心になった。（父母）

### 【雇用・就労について】

- 卒業後に生活介護の事業所へ入りたいのですが、川越には生活介護は少なく、どこも定員オーバーで入れてもらえませんでした。川越市内ではB型の作業所は増えているようですが、どうして生活介護は出来ないのでしょうか。重い人たちが入れる入所施設はなぜ作ってはいけないのですか。本当に困っています。（父母）
- 現在17歳の息子が先日の療育手帳の更新の際、「テストをどんどんクリアしているので、今回は療育手帳を発行できないかもしれません。」と言われましたが、明らかに17歳の知的水準にはありません。特別支援級がなかった地域の小学校では普通学級に通いましたが、「特別支援学級のある学校に言ったらどうか」と言われ、特別支援学校に通えば療育手帳なしに在籍できなくなり、通える学校もなくなります。普通高校も出ていなくて、一般就労はもちろんできず、療育手帳なしでは、障害枠でも採用してもらえず、一体どうやって生活していくのでしょうか。知的障害があってもできる仕事は結構ありますし、就労移行支援施設で訓練を積んで、働く能力や姿勢をしっかりと身につけた子もいます。川越市でも他県他市のように知的障害者雇用を進めてくださるよう切に願います。（父母）
- 高1、高2の時川越市の施設説明会に参加しましたが、高等部に在籍する子の親がいまさら聞いてもしょうがないという内容が多かったです。市の担当の人で挨拶が済むと下を向いて居眠りをしている人もいてやる気のなさを感じました。特別支援学校の人だけでなく、各特別支援学級の保護者も参加できるように案内を配布しても良いのではないかと思います。（父母）

- 作業所で作った商品が市内のスーパーなどには置かれていない。スーパー内に福祉の店をつくってほしい。(父母)

【社会参加について】

- ・使えるスポーツ施設が少ない。オアシスしかない。 ・運動公園利用時、障害者割引がないのはおかしい(映画館でさえあるのに!!) ・運動公園施設内(体育館やテニスコート)に障害者枠を設けてほしい。いつ予約を入れようとしても一般の人でいっぱいに入れない。(父母)

【福祉サービスの充実について】

- ・サービス申請してから許可があるまで時間がかかりすぎる。 ・老人介護には手厚いが子どもへのサービスは少なく差が激しい。(父母)
- 親亡き後、対策として入所施設の整備(グループホームはある程度の能力がないと無理です)と法人後見制度の整備(任意後見だと財産管理のみで不安です)をよろしく願います。社会福祉協議会や社会福祉法人と弁護士、司法書士などが協力し合ってくれるとよいのですが。(父母)
- 子供が一人で生活できるように補助金が出ると助かる。(父母)
- グループホームを増やしてほしい。一番大切なのは支援者の質の向上だと思います。ハート+知識、両方持った支援者の育成を強く願います。(父母)
- 区分6で全介助ですが、将来的には親から独立して暮らしてほしいと思っています。グループホームでの共同生活は難しいです。なので、入所施設をぜひ作っていただきたいです。そして必要に応じて支援員をつけてほしいです。(父母)
- 本人は伝えることが苦手で、もし犯罪等にまきこまれたり、法的トラブルにあった場合の対処について相談できるようにしていただけるとありがたいです。私たち亡き後、私たちの代わりに姉妹が介護や手助けをするようになって、市の担当の方が慣れない二人にもわかりやすく、丁寧に対応していただきたいと思います。(父母)
- 市内には重度の子を預けられる施設が少ないため、予約がいっぱいでなかなか預けられる場所がなく、結局年老いた実家の両親に預けなければならない状況になっているので、重度障害者を安心して預けられる施設つくってほしいです。今高校3年生ですが、どこも定員オーバーで卒業後の進路が心配です。(父母)
- 利用していたカルガモの家ですが、18歳になった時点で利用ができなくなりとても困っています。親子共々信頼し、安心して利用できた施設でしたので利用ができなくなりとても残念に思っています。せめて卒業するまでの間(出来れば3月いっぱい)利用できるようお願いいたします。(父母)

【その他】

- 川越市は福祉に対してとても手厚いと感じます。皆がいきいきと過ごせるところでいつまでもあってほしいと思います。(親類)
- 市役所の障害者用駐車場が少なく使いづらいあの位置では出入りがとても難しい。(父母)